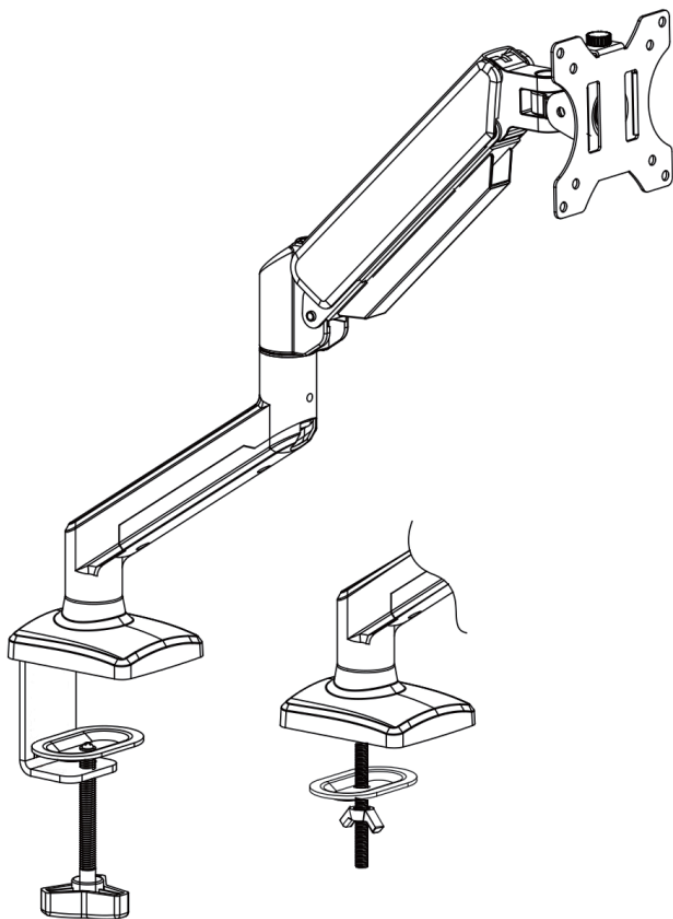


# モニターアーム 組立説明書

K07



- この度は、モニターアーム「K07」（以下当社製品）をお買い上げいただき誠にありがとうございます。
- この取扱説明書では、当社製品の使用方法や安全にお取扱いいただくための注意事項を記載しています。  
ご使用前によくご覧ください。この取扱説明書は大切に保管してください。

# 安心の5年保証

## 延長保証は下記にてご連絡ください!



### LINE

- 延長保証(1年→5年)
- アフターサービス
- お問い合わせ

何か問題や確認したいことがございましたら、公式LINEで出品者と連絡を取りましょう。



### WEBサイト

- 延長保証(1年→5年)
- ご利用ガイド
- Q&A(よくある質問)
- サポート情報
- お問い合わせ

WEBサイトで出品者と連絡を取り、サポート情報や延長保証をGET!

何か問題や確認したいことがございましたら、お気軽にご連絡ください。



LINE: @639zkmib



WEBサイト: <https://www.exljzdp.com>



E-mail: [Exlizdp-service@outlook.com](mailto:Exlizdp-service@outlook.com)

# 安全上のご注意

- 1 本製品には小さい部品が含まれています。小さなお子様が進み込まないよう、手の届かないところに保管してください。
- 2 本製品を装着するデスクの天板の強度が長時間でモニターを取り付けた本製品に耐えられることをご確認のうえ、設置してください。不安定なところや振動が発生しやすい場所に設置しないでください。
- 3 アームの可動部に指や手を挟み込まないよう注意してください。
- 4 各部品を取り付ける際は、固定用のネジなどがしっかり固定されて、アームやモニターも確実に取付けたことを確認してください。ただ、強度調節用のネジは強く締めすぎないでください。
- 5 取り付けたいモニターの重量が本製品の耐荷重範囲内（最大9kg）であることをご確認のうえ、お使いください。
- 6 モニターの取付けに適したネジの長さは各ディスプレイによって異なります。長すぎるとモニターを壊す可能性があります。また、短すぎるとモニターがしっかりと固定できず、脱落する恐れがあります。必ずモニターの取扱説明書や、メーカーへの問い合わせなどでご確認の上、取付用のネジを用意してください。
- 7 モニターの落下によるけがなどの事故や故障を防ぐため、モニターの取り付け作業は二人以上で行うのをお勧めします。
- 8 使用中にアームやモニターの動きに緩みやガタツキが生じた場合は、締め具でしっかり締め直してください。異常のまま使用しますと、モニターの転倒や落下により、けがや故障の原因となります。定期的なメンテナンスを実施することをお勧めします。
- 9 落下する恐れがあるため、モニターを天板の外にでる状態での使用は避けてください。
- 10 不当な組み立てや使用により生じた事故や損害については、弊社は責任を負いません。

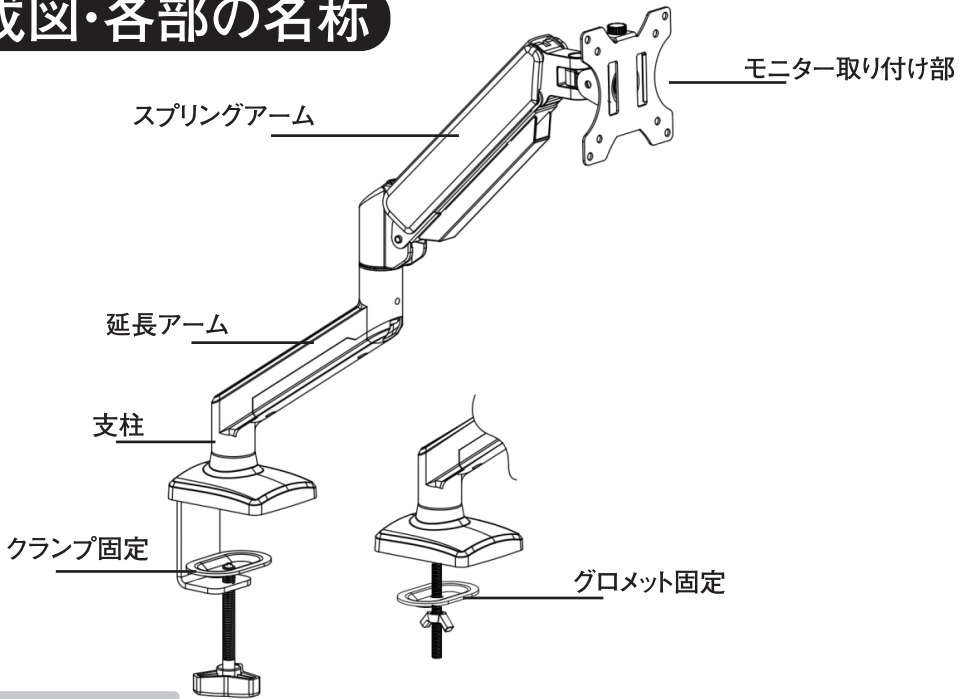
## 製品仕様

製品型番	モニターアーム K07	本体材質	アルミニウム合金 ABS
耐荷重	約2~9kg	対応VESAサイズ	75*75 100*100対応可
対応天板の厚さ	10mm~65mm (クランプ固定の場合) 10mm~65mm (グロメット固定の場合)	対応モニターサイズ	最大約32インチ

## 可動範囲

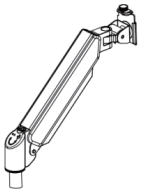
延長アーム	360°(※天板の外にディスプレイが出る状態では使用しないでください。)	スプリングアーム	360°
モニター	上下:上90°~下90°;左右:180°;回り:360°		

# 完成図・各部の名称

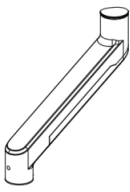


## 組み立てキット

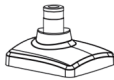
※部品の欠品や破損があった場合は、品番(K07)と下記の部品番号と部品名をお知らせください。



(A)スプリングアーム×1本



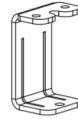
(B)延長アーム×1本



(C)固定支柱×1個



(D)モニターブラケット×1個



(E)クランプ×1個



(F)ノブボルト×1個



(G)クランプ(E)固定用ネジ×2個



(H)蝶ナット×1本



(I)グロメットボルト×1本



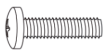
(L)六角レンチ(小3mm)×1本



(M)六角レンチ(大5mm)×1本



(M-A)ボルトA×4本  
(M4×12)



(M-B)ボルトB×4本  
(M4×30)



(M-C)クッションシート  
X4枚



(M-D)プラスチック  
ワッシャー×4枚

# 組み立て手順

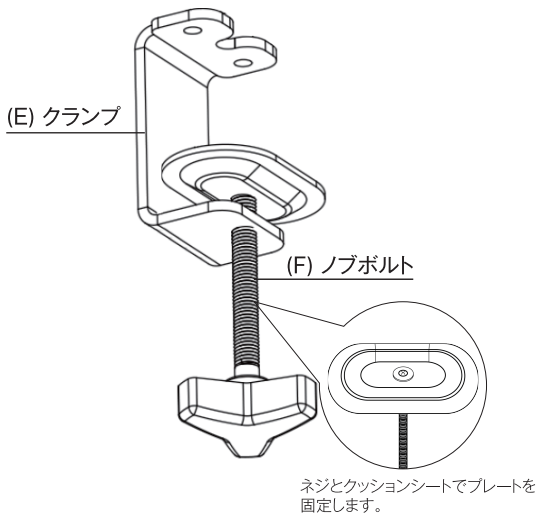
※デスクの天板の強度が長時間でモニターを取り付けた本製品に耐えられることを確認してから、お使いください。

## 1 支柱を取り付ける

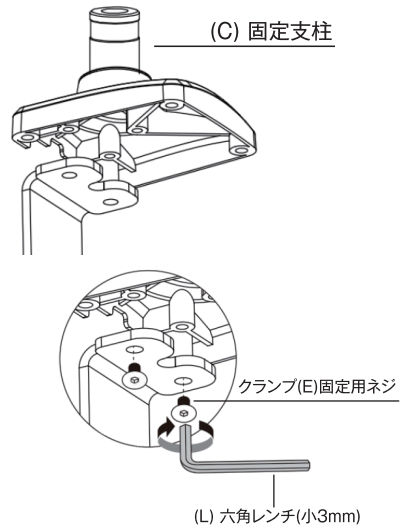
### クランプで取り付ける場合

(厚さ10mmから65mmまでの天板対応可能)

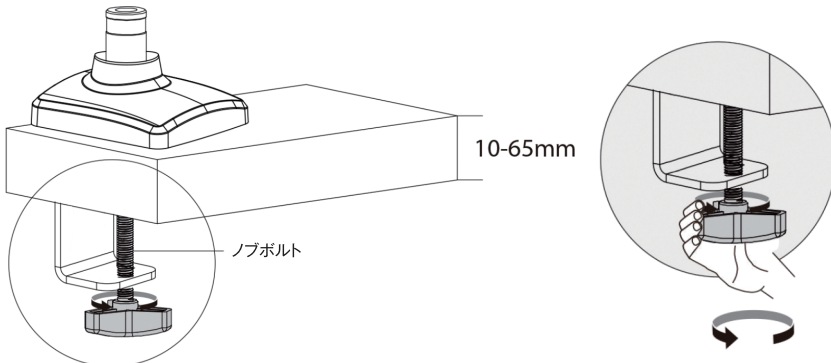
①クランプ(E)にノブボルト(F)を取り付ける。



②固定支柱(C)にクランプを取り付ける。



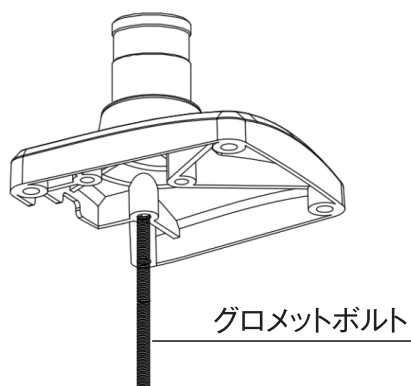
③天板に差し込み、ノブボルトを反時計回りして天板にしっかり固定します。



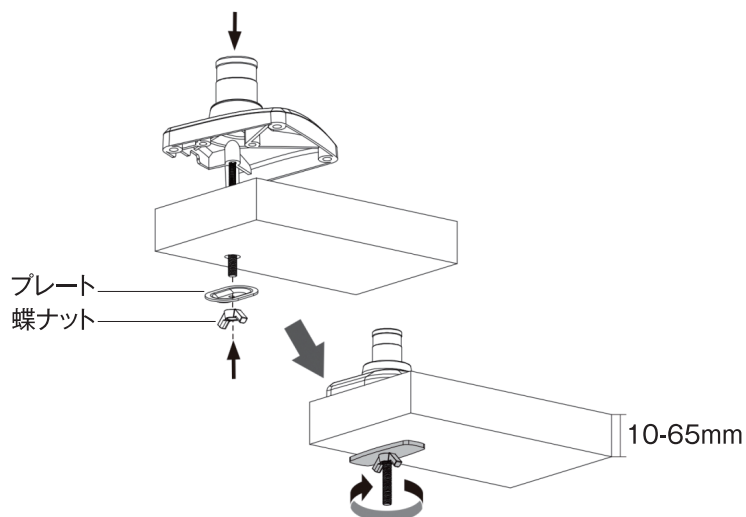
## クランプで取り付ける場合

\*穴の直径10mm-65mm以内対応可能、穴の直径が65mmより大きい場合はクランプで取り付けるのをおすすめします。

①固定支柱(C)にグロメットボルト(I)を差し込み。

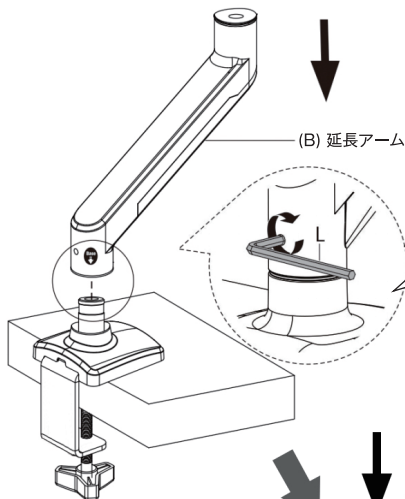


②天板の穴に差し込み、プレートと蝶ナットでしっかり締め付けて固定します。



## ② アームを取り付ける

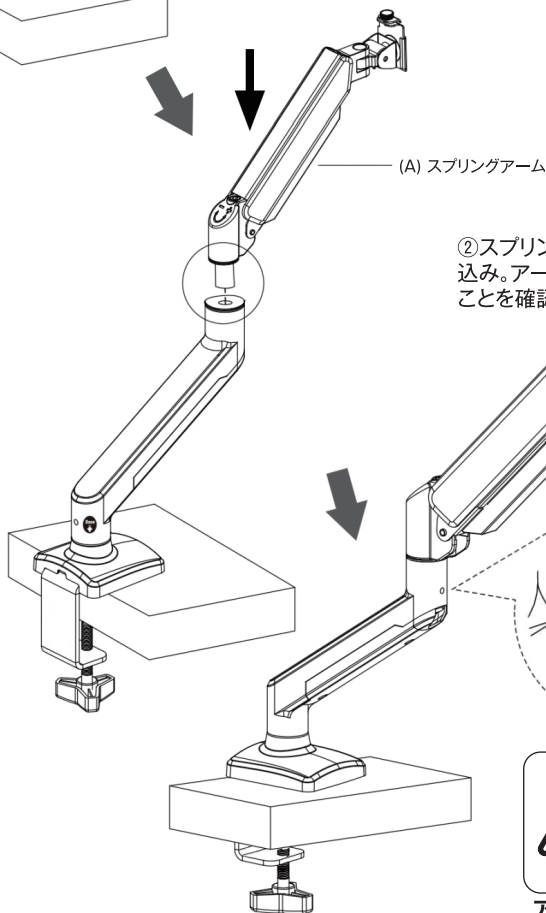
① 延長アームを支柱上部に差し込み。アームを回してみ、安定していることを確認します。



### アームの動きの摩擦力を調節できる



付属の六角レンチ (小 3mm) でアームの下部にあるネジを回す。時計回りはアームの摩擦力増加します、反時計回りは摩擦力低減します。  
**\*ネジの締付けが強過ぎないでください。**



② スプリングアームを延長アームに差し込み。アームを回してみ、安定していることを確認します。



付属の六角レンチ (小 3mm) でアームの下部にあるネジを回す。時計回りはアームの摩擦力増加します、反時計回りは摩擦力低減します。  
**\*ネジの締付けが強過ぎないでください。**

アームの動きの摩擦力を調節できる

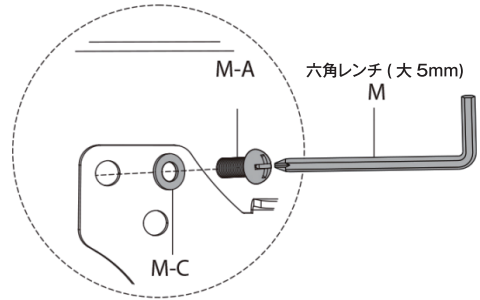
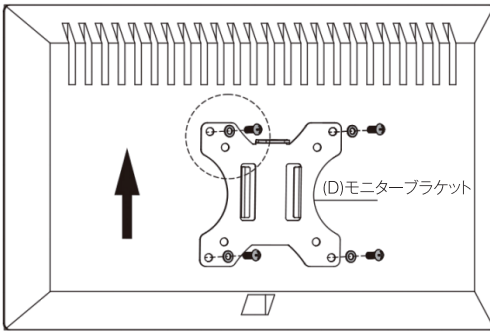
# ③ ディスプレイの取付け方法

VESA規格75\*75mmと  
100\*100mm対応可

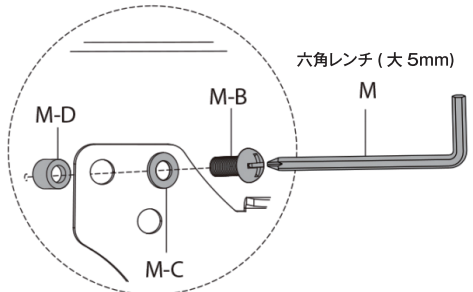
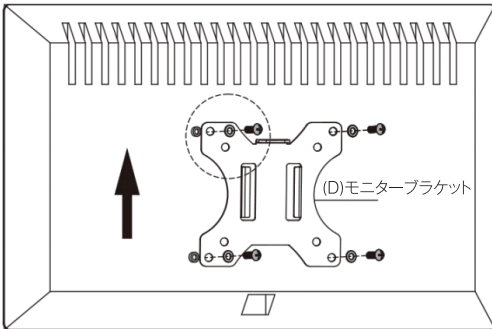
- ※取付け可能なディスプレイの重量は2~9kgまでです。それ以外のディスプレイは絶対に取付けしないでください。
- ※VESA規格でボルトを付属していますが、各モニターによって適當の長さが異なっています。長すぎるとモニターを壊す可能性があります。また、短すぎるとモニターがしっかりと固定できず、脱落する恐れがあります。
- ※毛布などを下に敷き、ディスプレイへの傷や破損に十分ご注意ください。
- ※必ずモニターの取扱説明書や、メーカーへの問い合わせなどでご確認の上、取付用のネジを用意してください。
- ※ディスプレイに付属しているスタンド類は取外してください。取外し方法はディスプレイの取扱説明書をご参照ください。
- ※ネジ穴ピッチ 75mmX75mm の場合内側の穴を使います。
- ※ネジ穴ピッチ 100mmX100mm の場合外側の穴を使います

## ディスプレイにブラケットを取付けます。

### ① 短いボルト(M-A)を使用する場合



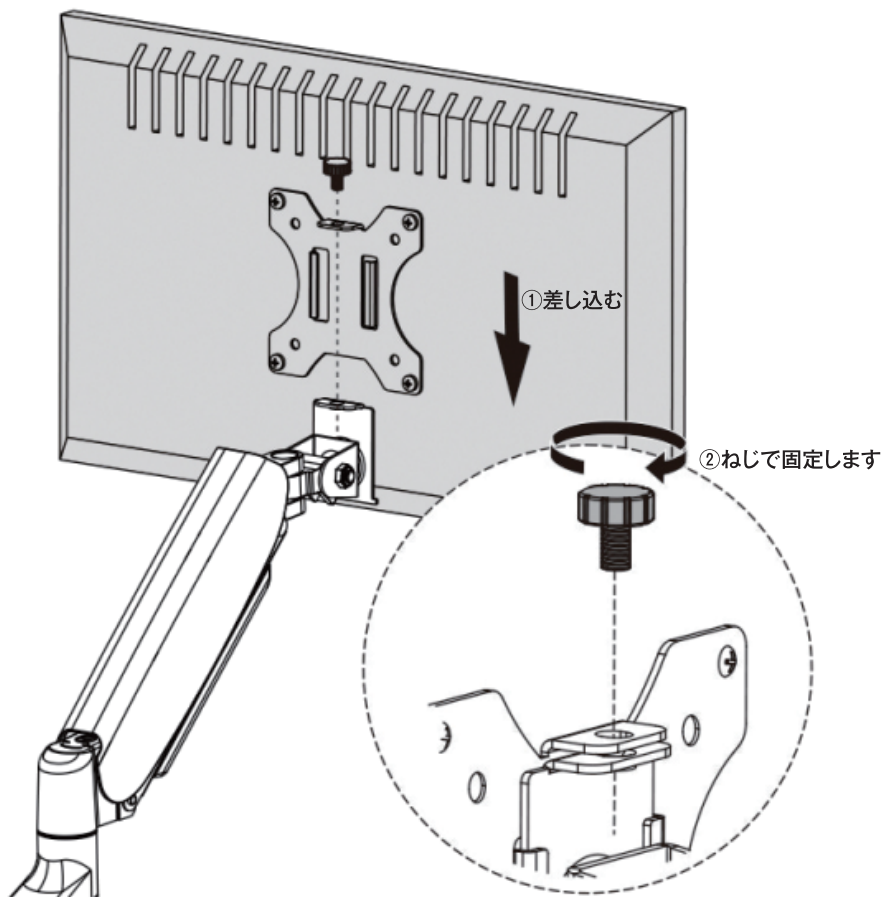
### ② 長いボルト(M-B)を使用する場合



- ※ネジ穴ピッチ75mm×75mmの場合内側の穴を使います。
- ※ネジ穴ピッチ100mm×100mmの場合外側の穴を使います。



アームにブラケットを取付けます。



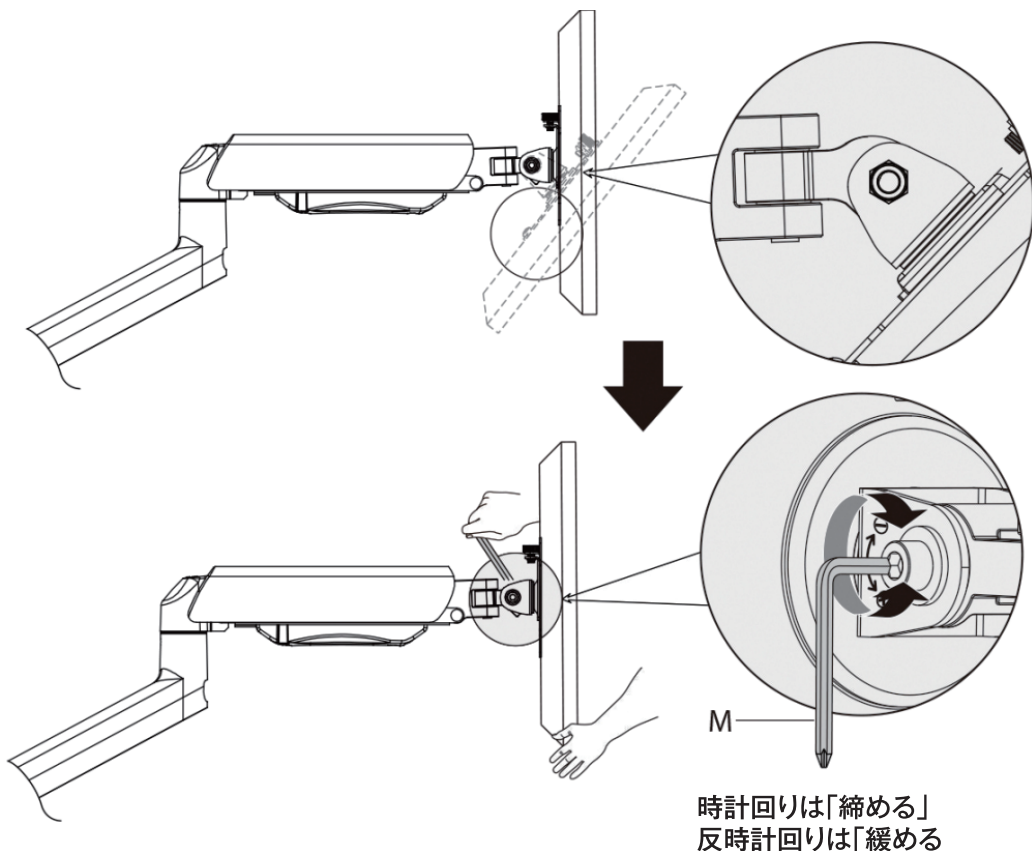
**注意**

- ・この作業は必ず大人2人以上で行ってください。
- ・指などを挟まないように十分ご注意ください。

## 4 アーム各部の可動範囲、固さ調節方法

ディスプレイのヘッドアップ / ヘッドダウンの摩擦力を調整する。

アームの動きが軽すぎたり、重すぎたり場合は六角レンチ ( 大 5mm ) でボルトを回して調節しま。



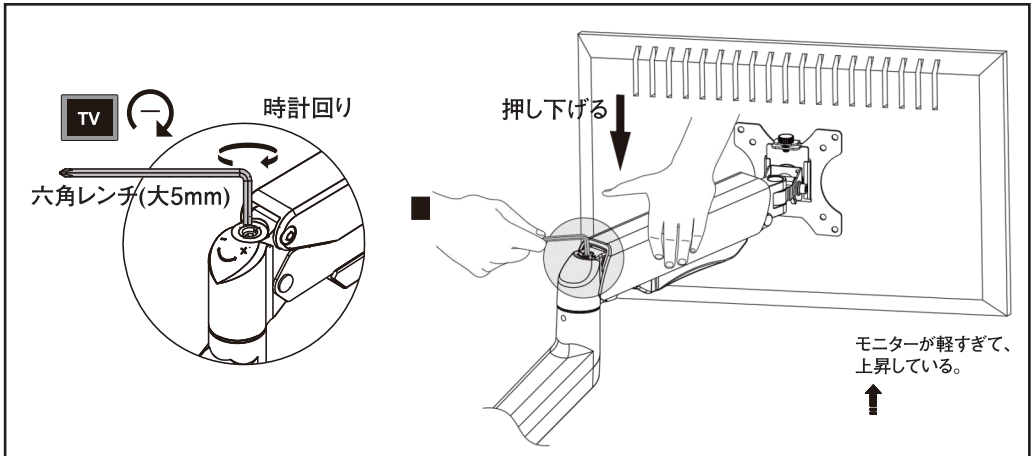
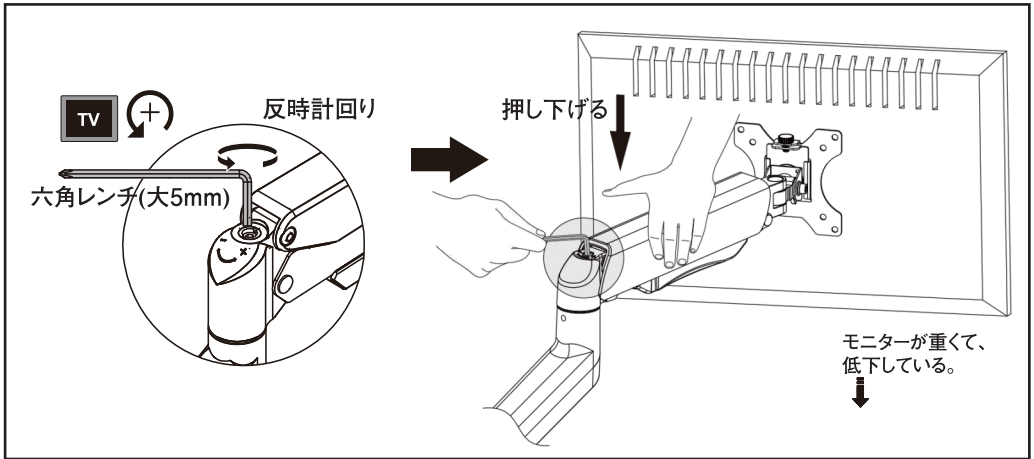
(調節方法について、また不明な点がございましたら、どうぞお気軽にお問い合わせください。)

## スプリングアームの強度を調節する



※モニターやマウントの損傷を防ぐため、調整中は常にアームを水平位置に保ってください。角度調整をする際には、必ず大人二人以上で行ってください。

モニターが重くて、下に下がって保持できない時はスプリングの強度を強めに調節する必要がある。逆にモニターを下に押ししても動かない時はスプリングの強度を弱めにする必要がある。調節方法:付属の六角レンチの長いほうでスプリングアームの上部にあるネジを回す。時計回りは「摩擦力-」で反時計回りは「摩擦力+」である。回りすぎないで、適当に回してください。

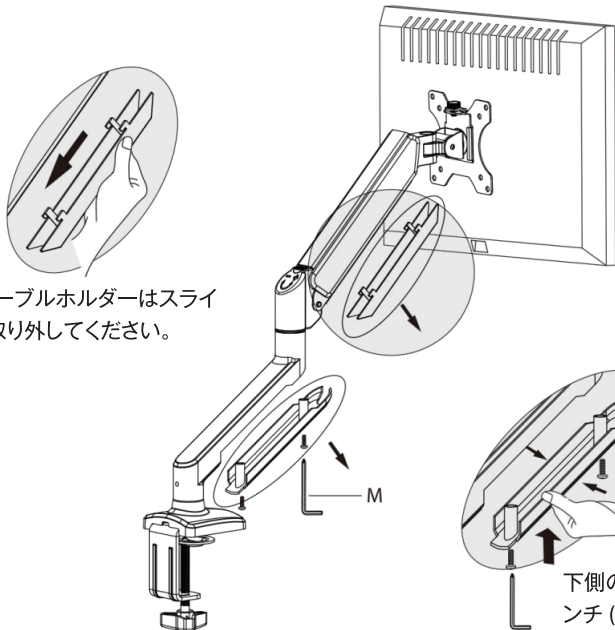


(調節方法について、また不明な点がございましたら、どうぞお気軽にお問い合わせください。)

# 5

## ケーブルホルダーにディスプレイのケーブルを通して完成です

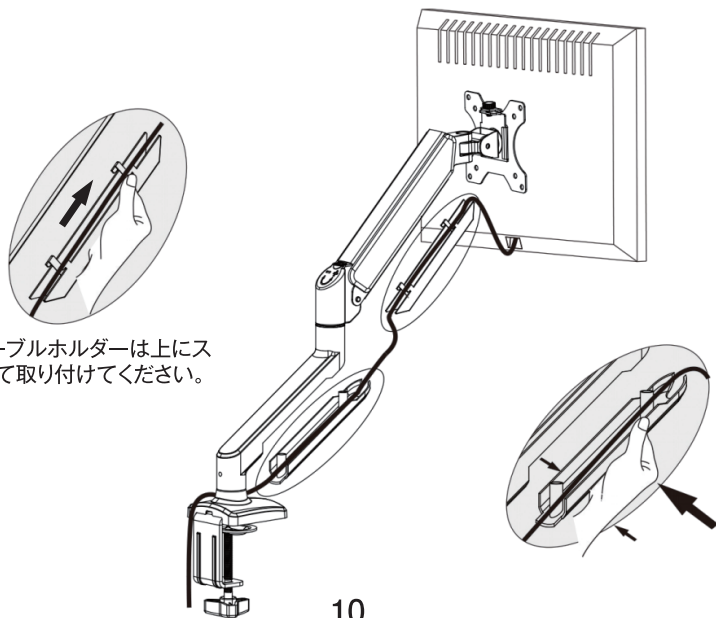
### アームからケーブルホルダーを取り外します



上側のケーブルホルダーはスライドさせて取り外してください。

下側のケーブルホルダーは六角レンチ (太 5mm) で 2 つのネジを取り外してください。

### ケーブルホルダーでケーブルをとめます。



上側のケーブルホルダーは上にスライドさせて取り付けてください。

# 6 可動範囲

ご使用中、装着するデスクの天板の状態を定期的にチェックしてください。また、製品固定用のネジなどがしっかり固定されて、アームやモニターが安定しているかどうかもお気をつけてください。

この度は弊社の製品をご購入いただき、誠にありがとうございました。

